

授業科目	地域プロジェクト				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO10602J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	高橋 幸夫							
授業概要	<p>「地域プロジェクト」では、地域(地域企業も含む)を舞台に自分自身が活躍できるようになるためには、自らの思考、行動をどのように変革したら良いかについて、深く追究することを目的とする。</p> <p>本授業は2つのセッションから構成される。</p> <p>前半セッションでは「地域を知る」を基本テーマに、地方創生・地域活性化関連理論を中心に学修する。</p> <p>後半セッションは「グループフィールドワーク:北九州市内企業を知る」をテーマに、学生自らが市内企業との交流を行い、その企業活動内容を把握し、課題発見と企業・地域発展のための提案までのプロセスを体験する。</p> <p>本授業の主に後半セッションの授業進行・運営については本学就職課の協力・支援のもとに実施する。</p> <p>なお、企業訪問等フィールドワークについては今般の社会情勢により内容・方法・スケジュールなど変更することもある。</p> <p>本授業は「遠隔授業」とする。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1.地域企業の活動事例を学習することで地域・就職などの将来設計に対する意識の向上を図ることができる。</p> <p>2.地域企業で自らが活躍するための課題を発見することができる。</p> <p>3.地域企業の活動を自らリサーチし、プレゼンテーションし、実施することができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	50	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)			10	20			30	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			20	10			30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				20		20	40	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
地域関連の基礎理論及び地域企業の理解と説得力のあるプレゼンテーションを実行することができる。				地域企業の活動を理解している。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	ガイダンス	講義	該当部分の復習	30
2	地域企業を知る1 地域活性化とは何かを知る1	講義	該当部分の復習	30
3	地域企業を知る2 地域活性化とは何かを知る2	講義	該当部分の復習	30
4	地域企業を知る3 地域企業における地域活性化の事例	講義	該当部分の復習	30
5	北九州市内企業を知る1 (フィールドワークガイダンス)	講義	該当部分の復習	30
6	北九州市内企業を知る2 (フィールドワーク)	グループワーク フィールドワーク	該当部分の復習	30
7	北九州市内企業を知る3 (フィールドワーク)	グループワーク フィールドワーク	該当部分の復習	30
8	北九州市内企業を知る4 (フィールドワーク)	グループワーク フィールドワーク	該当部分の復習	30
9	北九州市内企業を知る5 (フィールドワーク)	グループワーク フィールドワーク	該当部分の復習	30
10	プロジェクト実践 プレゼンテーションテーマの抽出と分析についての グループディスカッション	グループワーク フィールドワーク	該当部分の復習	30
11	グループワーク (プレゼンテーション準備)	講義 グループワーク	該当部分の復習	30
12	グループプレゼンテーション1	グループ発表	該当部分の復習	30
13	グループプレゼンテーション2	グループ発表	該当部分の復習	30
14	授業のまとめ・レポート課題指示	講義	授業全ての復習・レポート課題	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	特になし。			
テキスト	授業資料(プリント)を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	その都度授業内で紹介・解説する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	自身の生活する地域や企業に対する問題意識を高めるために、新聞などのメディアに日々目を通し、地元経済や 地元企業の動向を理解する。 後半セクションでは職業人に聞き取り調査することを求められるためふさわしい言動、身だしなみを心がける。			
達成度評価に関するコメント	第1回授業(ガイダンス)で説明する。			

